

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	環境美化事業 (H28から不法投棄対策事業を統合し、一部を環境推進総務事務事業へ統合)				事務事業コード	01802	
部名	市民環境部	課名	環境推進課	係名	環境推進係	部課コード	030300

1. 事業概要

総合計画コード	4142	4113	4141		
事業年度	H 28 年度 ~ H 30 年度		事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input checked="" type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 住み良い環境づくり基本条例/ポイ捨ての防止に関する条例/あき地の環境保全に関する条例/廃棄物の処理及び清掃に関する法律/路上喫煙の防止に関する条例	
めざす目的成果	市民による清掃等の環境美化活動が実施されるとともに、環境美化に貢献した市民を表彰すること等により、環境美化意識の醸成が図られ、ごみのない生活環境や景観が保たれている。				
事業内容	市民等を交えた市内一斉清掃活動の実施 環境美化推進員の委嘱 不法投棄対策				
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 市民と行政及び関係機関等との協働により、計画的に道路や河川敷き等の清掃活動を実施し、市内の環境美化の向上を図る。きれいなまちづくり運動でのごみ収集及び不適燃焼物の処理を実施する。不法投棄監視パトロールを実施し、不法投棄物を発見した場合は速やかに対応する。路上喫煙に関するパトロール等の啓発を実施する。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		市民等を交えた市内一斉清掃活動の実施 環境美化推進員の委嘱 不法投棄対策 路上喫煙禁止啓発				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		10,381	10,177	8,128	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他	98	61		
		[ホ]一般財源	10,283	10,116	8,128	
	b 人件費	8,061	17,587	12,824		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	18,442	27,764	20,952		
投入労働量		常勤職員等(人工)	1.10 人	2.40 人	1.75 人	
		一般職非常勤職員等(時間)				
a 事業費 (H28年度決算見込)の執行内訳		報償費 209千円 役務費 362千円 負担金、補助及び交付金	需用費 826千円 委託費 6,716千円 15千円			
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活	①	きれいなまちづくり運動の回数	回	2	2	2
				(2)	(—)	(—)
動	②	不法投棄物処理件数	件	400	400	400
				(500)	(—)	(—)
成	①	きれいなまちづくり運動のごみ回収量	t	65	65	65
				(59.9)	(—)	(—)
果	②					
			(—)	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 環境美化推進のためには、市民と市や関係機関が協働して取り組むことが重要であり、こうした活動を通してモラルの向上や市民の自主的な活動を促しながら継続して実施していく必要がある。路上喫煙禁止の啓発により、路上喫煙者を減少させ、歩行者等の身体の安全や財産を守る必要がある。不法投棄は、市有地、民有地に関係なく発生しており、被害を受ける市民等も多くいるため、行政で不法投棄防止対策を講じる必要がある。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 春と秋の2回きれいなまちづくり運動を実施した。その他、環境美化推進員と協働して環境美化活動を実施した。また、不法投棄物の回収等の速やかな対応ができた。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 各事業に取り組む際、市民の方の様々な立場に配慮しながら実施した。 参加と協働: 公募市民や団体に参加していただくことにより、環境美化意識の醸成を図った。 経営的な視点: 市民の参加と協働により、効率的な環境美化の実現を図った。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 環境美化推進員や市民からの通報及び職員や委託による夜間パトロールなどにより、不法投棄物の早期発見や対応を実施している。不法投棄の防止等の事業効果があがるよう、パトロールのルート等については検討していく。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
	<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	(実施時期 : H	年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	不法投棄減少の実効性があがるように、パトロール方法の見直しなどを検討しながら事業を実施していく。				